

座談会で地域のつながりを考えよう

陵南支部の福祉座談会「買い物困難者について」のまとめ

昨年度から、陵南地域の困りごとについて福祉座談会を重ねてまいりました。

今年度は「買い物困難者」をテーマとし、六つのグループに分かれ、その解決方法について様々なアイデアを出し合いました。

買い物支援グループを結成する案や原点に立ち戻り近所で声を掛け合い助け合うというすぐにでもできることなどの意見がでました。社協陵南支部として、何ができるかを今後も検討していく予定です。

買い物代行・支援

- ・買い物支援のボランティア団体を立ち上げる
- ・自治会で参加を募り名簿等の作成
- ・近隣で車を出してくれる人がほしい
- ・車で出かけるとき近所に声をかける
- ・当番制のボランティアを募る
- ・隣の高齢者に一言声をかける
- ・ご近所との助け合いをする（絆を深める）
- ・中高生のボランティアの協力を要請
- ・自分の買い物ついでに声をかける
- ・地域でネットをシステム化する
- ・近隣同士の買い物ツアー
- ・学生さんの御用聞き・お使い代行
- ・タブレット端末の活用
- ・御用聞きの活用
- ・絆の強化
- ・高校生のボランティアクラブの協働を進める
- ・買い物付き添いボランティア登録制

情報収集

- ・各事業者の内容を公開する
- ・地域商店との話し合いを持つ
- ・対象者にお店のサービス内容を知らせる
- ・自立支援サービスのある事業者の有効利用
- ・常にお店の新しい情報がほしい
- ・商品の配置場所を事前に知りたい
- ・サービス内容の情報と告知
- ・宅配サービスをしているお店の情報収集
- ・送迎バス所有の店舗で使えないときに借用する
- ・身近なところにお店がほしい
- ・被支援者の連絡網づくり

その他

- ・地域チケットの新設と活用
- ・助け合いチケットのシステム立ち上げ
- ・企業の農産物の100円均一を検討してもらう
- ・健康なうちに組織作り参加してもらう
- ・老後の将来を見据えて対策を考える
- ・買い物支援者には有料でもいい
- ・回覧板方式の注文取り
- ・助け合い事業の団体に入会
- ・スーパーに専属のヘルパーの配置を依頼
- ・電動車の購入助成
- ・ヘルパーができないことを改善する

講習会・指導(レベルに応じて)

- ・通販の仕方の指導部隊
- ・パソコン・インターネット
- ・携帯・スマートフォン・電話
- ・介護施設のディサービス体験
- ・福祉車両の利用体験
- ・介護保険制度を学ぶ

宅配サービス

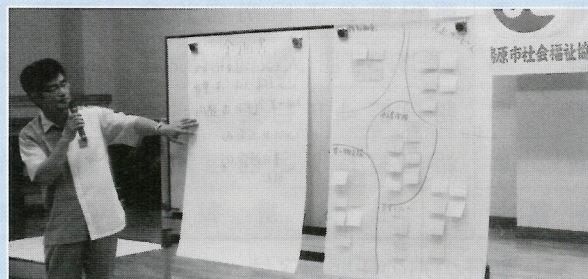
- ・宅配サービスの仲間作り
- ・ネットサービスの活用
- ・地域でまとめて一括で配送してもらう
- ・テレフォン宅配の利用
- ・タブレット端末の活用
- ・宅配サービスのある業者の利用
- ・大型スーパーのネット販売の依頼
- ・高齢者にタブレット端末を配布する
- ・カタログ販売（紙・インターネット）

買い物のための移動手段

- ・移動サービスの充実
- ・定年退職者ボランティアの活用
- ・スーパーに買い物バスを依頼する
- ・週に複数回の買い物の支援日を作る
- ・近所の買い物時に乗りあわせをお願いする
- ・福祉タクシーの利用
- ・福祉車両（車椅子）の貸し出し
- ・ふれあいバスの積極利用
- ・大型店の送迎バスの利用
- ・シャトルバスを作る
- ・タクシー券を作る
- ・ふれあいバスの路線と時間の見直し
- ・大型店を回るバスの開発
- ・免許の無い人にタクシーチケットを渡す
- ・シルバー人材センターにタクシー業務の依頼

出張店舗・移動販売

- ・公共の場で店舗を作る
- ・空き家の再利用（日替わりで出張してもらう）
- ・公的場所を利用し時間制限で売り場を作る
- ・バス内に移動店舗を作る
- ・移動販売の普及を図る
- ・欲しい物を事前に御用聞きし販売する
- ・公民館を店舗に日替わりで貸し出す
- ・喫茶店などを注文の中継基地にする
- ・移動販売者の定期的巡回
- ・定期的な移動販売者の巡回
- ・メニュー表を利用しファックス注文する
- ・曜日を決めて注文書を回収しその代行をする
- ・出張サービス（散髪など）



社協

陵南支部だより

第 40 号

平成26年3月1日発行



各務原市社会福祉協議会
陵南支部

「ささえて ささえられて



みんなが主役のまちづくり」

今年度も地域の福祉活動にご理解とご協力ありがとうございました。

平成25年度において岐阜県社会福祉協議会および各務原市社会福祉協議会より下記の方が表彰されましたのでご紹介申し上げます。

主 催	表 彰 区 分	団体・個人名(敬称略)
岐阜県社会福祉協議会	社会福祉事業協力援助者表彰	大牧近隣ケアグループ
各務原市社会福祉協議会	民生委員児童委員特別功労	服 部 光 成
〃	民生委員児童委員功労	宇 都 宮 鑑 彦
〃	〃	平 田 ふ く 子
〃	〃	中 野 美 鶴
〃	地 域 福 祉 感 謝	前 田 勇

陵南支部 会員募集及び交付金の実績

	24年度	25年度	前 年 比
加入世帯数	2,152	2,189	+ 37
一般会員数	1,728	1,791	+ 63
特別会員数	39	40	+ 1
会員数合計	1,767	1,831	+ 64
会費額合計	903,100円	935,500円	+32,400円
交付金合計	313,100円	327,000円	+14,000円

交付金=会費額合計×35%

自治会連合会より寄付金を頂きました

第4回ふれあい運動会はあいにくの雨でしたが、皆様方のご協力によるチャリティーバザー用品の売上金の一部を支部へ寄付して頂きました。

陵南自治会連合会からのこの貴重な寄付金は陵南支部の福祉活動に有効活用させていただきます。役員一同心より感謝申し上げます。

皆様のご協力、支部役員一同心より感謝申し上げます。

各務原市社会福祉協議会から支部への交付金は前年比14,000円増の327,000円を頂きました。支部開催の各種メニュー事業に対しての助成金とともに地域住民の福祉活動に生かされております。

これからも地域の福祉活動を支えるために末永くご理解とご協力をお願いいたします。

平成25年度 陵南支部の主な地域福祉活動

6月9日 友愛訪問

65歳以上の一人暮らし・70歳以上の夫婦のみの世帯・寝たきりの方・90歳以上の方へティッシュペーパーをそれぞれ担当の民生委員と自治会(自治会長・近隣ケアなど)で訪問しました。



6月23日 近隣ケアグループ研修会

見守り活動・認知症の方のサポートの仕方などの研修会各自治会に所属しております、全12グループの56名の皆さんと21名の役員で開催



7月7日 親子ふれあいの会 (青少年育成市民会議と共催)

伊木の森でグランドゴルフ・ストラックアウト・簡単工作・ビンゴなど昼食にバーベキュー参加者56名で楽しみました

7月14日 福祉座談会

テーマ「買い物困難者対策について」
事業者・高校生を交えて 買い物困難者対策を考える 参加者 59名



9月1日 第1回 麻雀大会

(健康麻雀協会の協力をいただきました)
男性のみの集まりが少ないこともあり新しい試みとして企画したものです。
「賭けない・飲まない・吸わない」の健康麻雀大会 ルールは簡素に。
テーブル 8卓 参加者 32名 支援者 26名



9月13日 ボランティアハウス「大牧いきいきサロン」訪問

大人の塗り絵・簡単手芸でいきいきサロンの皆さんと楽しく交流を図りました。

10月20日 陵南ふれあい運動会

あいにくの天気でしたが体育館で バザーとふれあい工房を開催



10月20日 ボランティアハウス 「はなみずき」・「あじさい」訪問

午前は「はなみずき」手芸「アクリルたわし」をみんなで楽しく作りました。
午後は「あじさい」「お口と頭と身体の体操」を包括支援センターの指導で楽しみました。



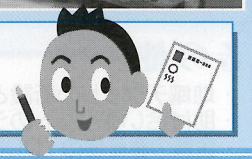
12月1日 地域たすけあいの会 「楽しい時間をすごしましょう」

浅野市長・五十川市議・駒形校長・山田自治会連合会長の来賓いただきました。
包括支援センターの寸劇あり・腹話術・手品・箏曲の調べ・お琴と合唱などを昼食挟んで師走の一日を楽しく過ごしました。
一般参加者 82名 来賓・出演者・支援者を含めて 総勢 133名でした。



12月17日 年賀状の投函

6月9日の対象者に26年の新年を祝う年賀状を作成し投函しました。



現在の支部役員中、民生委員児童委員の任期(3年)満了による交代のお知らせ

下記のとおりご紹介申し上げます。

(敬称略)

支部役職	担 当	旧	新任の氏名・住所・電話番号
理 事	朝日町2丁目南自治会	宇都宮 鑑彦	服部 律子 朝日町2-440 384-1911
理 事	朝日町3丁目・大牧団地自治会	細江 孝治	林 隆一 朝日町3-294-1 384-8967
理 事	朝日町4丁目東自治会	平田 ふく子	清水 敦子 朝日町4-236-12 370-8096
理 事	朝日町5丁目西自治会	服部 光成	鈴木 潔 朝日町5-247 337-0860
評 議 員	主 任 児 童 委 員	中野 美鶴	太田 梨佳 朝日町5-1-15 384-9876

新任の方の任期満了は 平成28年11月30日です、どうかよろしくお願いいたします。